

印旛沼周辺地域の活性化推進プラン（案）に寄せられた意見と市の考え方について

(1) 意見募集結果

意見募集期間	平成 25 年 10 月 15 日～平成 25 年 10 月 29 日
意見募集結果	意見提出者数 1 名、提出件数 9 件
意見に対する対応	意見を参考に案を修正したもの：0 件

(2) 意見の内容と市の考え方

No.	提出された意見の内容	意見に対する考え方	案の修正の有無
1	第 4 次総合計画の懇親会の時にはこの件について全く具体的な話が出ていなかったし、昨年の市民予算説明会にもなかった。いつこの話が農林水産省から来たのか？もし今年の春ごろに来ていたのなら、このようなパブコメではなく、都市マスタープランのように多くの市民を参加させて議論してほしい。	印旛沼周辺地域の活性化推進プランの策定にあたって、地元農家への説明、意見聴取やパブリックコメントを実施しました。 ご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。	無
2	①と③は似たような内容であるが、どこが異なるのでしょうか。 ・観光農園は通常は滞在しないものですが、敢えて滞在型市民農園と市民農園に分けるのは何か大きな意味があるのでしょうか？ ・観光農園はどのようなものを整備するのでしょうか。果実型なのかイモ・ピーナツなどの野菜型なのか？客寄せには果実型の方が効果的と思われませんが、佐倉では何が盛んなのでしょうか？今後の知名度を維持していくためにもよく考えた方がよいと思います。	①の滞在型市民農園は、中長期の期間、宿泊しながら農業を学び、身近に自然を感じながら農のある暮らしを実践しようとする方を対象とします。 一方、③のうち観光農園は、同地域を観光等で訪れた方々を対象として、季節の旬の野菜等の収穫を楽しみ、味わう機会を整備しようとするものです。具体的な農産品目については、地元農家の方々とも相談してまいります。	無
3	②の滞在型シェアハウスにはシャワーなどの設備はどうするのでしょうか？⑩でサンセットヒルズには設置すると書いていますが、こちらの方が滞在の拠点になるのですからシャワーなどが必要でしょう。	草ぶえの丘宿泊棟にはすでに風呂がありますが、シェアハウスにおいても、風呂又はシャワールームを設置する予定です。	無
4	⑥は当然の措置でしょう。ただよくわからないのは現在ある研修棟とシェアハウスは別物なのですか？それともアネックスみたいになるのでしょうか？	シェアハウスは研修棟とは別に、草ぶえの丘敷地内に建設する予定です。	無

5	<p>⑦⑧⑨では矛盾しているところがあるように見えます。⑦⑧では草ぶえの丘内に直売場や食堂を作るのに、コミュニティーはサンセットヒルズ内だと、もちろんサンセットヒルズを利用するのも大事ですが、こんなに分散してしまうのでは、徒歩圏内で集まるということが不可能になりませんか？それとも草ぶえの丘は研修棟をその用途に当て、サンセットヒルズはこれを使うということですか？希望的観測が大きすぎて大丈夫でしょうか？</p>	<p>コミュニティーは、サンセットヒルズ周辺に設置する観光農園等を管理する地元農業者と施設利用者が交流するための施設として整備する予定です。</p> <p>また、草ぶえの丘において滞在型農業を体験しようとする方々に対しても、地元農家の方々との交流の機会を整備する予定です。</p>	無
6	<p>回遊性を高めるのであれば、以前から提言していることを是非関係機関と協力して入れて欲しい。はじめに、野鳥の森から印旛沼へ入ろうとしても入口がないため入ることができない。この結果ふるさと広場から階段を上ってサンセットヒルズに行き野鳥の森を楽しんで印旛沼の遊歩道を通ってふるさと広場に戻ることができない。回遊性を高める為にはできるだけ自動車と同じ道を歩かなくて済むようにしてほしい。</p>	<p>今後機会をとらえて検討いたします。</p>	無
7	<p>京成佐倉駅北口から岩名仁王尊を經由して岩名運動公園を抜け、草ぶえの丘に徒歩で行こうとすると危険な県道をかなりの距離歩かなければならない。このコースは結構素敵な森林浴も楽しめるので、是非とも考えて欲しい。</p>	<p>今後機会をとらえて検討いたします。</p>	無
8	<p>京成佐倉駅からふるさと広場へ行く道は平坦で歩きやすいが、現在工事のため鹿島川と佐倉川の交差するところで行き止まりになっている。開通する時には、木を植えられないのであれば花を植えて欲しいものです。</p>	<p>今後事業化に向けての具体的な内容を検討する際に参考にさせていただきます。</p>	無
9	<p>印旛沼周辺地域に関する情報については、佐倉市観光協会のHPなどで四季折々の短い動画をアップする。ウォーキング、ジョギング、一輪車、サイクリングのメッカであることも動画でアップする。更に冬の水鳥の豊富さ、また猛禽類が飛び交う様も動画でアップする。つまり</p>	<p>今後事業化に向けての具体的な内容を検討する際に参考にさせていただきます。</p>	無

	<p>、自然がいっぱいだけでなく、スポーツもいっぱい、そして野菜を主とした買い物や食事もできるということを総合的に発信する。</p> <p>ハード、ソフトの両面で持続できることを願っています。</p>		
--	--	--	--